



## 株式会社アシックス

神戸市中央区港島中町  
7丁目1番1  
078-303-2231  
www.asics.com

「アシックスは、東京2020オリンピック・パラリンピックゴールドパートナー（スポーツ用品）です。

当社の将来を見据え、情報セキュリティ人材の育成に必要なグローバル資格を採用しました。

また、インシデントに対応できるCSIRT人材の育成には、グローバルに通用するCompTIAは、適切と考えています。」

IT統括部  
グローバル基盤チーム  
セキュリティリード  
CompTIA Cybersecurity Analyst (CSA+) SME  
谷本 重和 様

### 導入のCompTIA認定資格

- CompTIA Security+

### CompTIA日本支局

東京都千代田区三崎町3-4-9  
水道橋MSビル7F  
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

## 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、さらなる貢献には、情報セキュリティ人材の育成が必須に

情報通信技術やクラウド環境を取り巻くインシデントに対応できるセキュリティチームメンバーの育成とCSIRT業務の必須知識としてグローバル資格を採用

取得対象者

グローバル基盤チーム、セキュリティチーム  
ASICS-CSIRTスタッフ

### 取り組みの背景

アシックスグループは、スポーツによる青少年の育成を通じて、社会の発展に貢献したいという思いから始まりました。

私たちはその創業の精神を受け継ぎ、60年以上にわたり、社会環境の変化を捉えながら、独自の製品とサービスを提供し、今日では、フットウェアとアパレル事業を中心に50以上の国と地域に拠点を置くまでに成長しました。東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、国内のアスリートならびにユーザーへ、スポーツ事業を通じ、よりさらなる貢献を目指します。

### ASICS-CSIRT (ASICS Computer Security Incident Response Team) 設立の経緯

2015年、情報セキュリティ委員会ならびに情報セキュリティ事務局が発足。運用フェーズに入った際、海外オフィスにおいて、緊急性の高いインシデントが発生しました。

現行のスタンダード文書においては、インシデント対応手順とフローは明記されているものの、情報セキュリティ委員会や情報セキュリティ事務局による運用体制では、国内外地域をカバーしつつ、迅速かつ的確なインシデント対応が難しいといった課題がありました。

この機会をふまえつつ、他社チームとの有事の際の情報交換や、インシデント対応時のホットラインとPOC (Point of Contact) の設置の必要性から、インシデントレスポンスチームが結成されました。

### CompTIA Security+認定資格を導入



CompTIA Security+は、セキュリティ概念、脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキルや、セキュリティインシデントの発生を予防するため定期的に実施されるべき運用手順等のスキルを評価する認定資格です。

### 取り組み

CompTIA Security+で得られたスキル知識は、次の領域で活かされています

ASICS-CSIRTにおける取り組み

- 事後対応サービス
  - インシデントハンドリング：重大度（緊急・警告・注意・情報）の切り分けとリスクの優先付け
  - インシデントレスポンス：国内チームとの情報交換、関係機関（地元警察）との連携・報告・調整
  - 脆弱性管理：当社サーバ・PCに対する脆弱性診断やハッキング手法を用いたセキュリティ監査
- 事前対応サービス
  - アナウンスメント：脅威レポートを元にサイバー攻撃時における警告・注意喚起の実施
  - 注意喚起と警告・通知：OSINT情報を元に、サイバー攻撃に関する情報を収集し、組織内にて共有
  - 技術監視（モニタリング）：監視対象の通信、不正侵入行為、関連する挙動のモニタリングの実施
- インシデント管理サービス
  - リスクマネジメント：当社の情報資産に対するリスク分析やアセスメント（影響度評価）の実施
  - サイバーセキュリティ意識向上：情報セキュリティに対する意識向上トレーニングの実施
  - セキュリティ監査（アセスメント）：当社サービス対象に対するペネトレーションテストの実施

「2016年に社内の情報セキュリティ向上の活動に携わるようになり、それまでと違ってネットワーク・サーバ・運用など総合的にとらえて見る必要があると感じるようになりました。CompTIAの試験はそうした観点で知識を整理出来る非常に適したものであったと感じています。」  
グローバルIT統括部セキュリティチーム 村上 様

「昨年、主担当であったサーバ管理から、セキュリティの運用に業務が移りました。社内セキュリティ強化を推進するためにもまずは基礎知識の習得から、そのきっかけとして今回の認定試験を受けました。今後はより高度なセキュリティ分野の理解を深められるようCompTIA認定資格を活用していきます。」  
グローバルIT統括部セキュリティチーム 恒藤 様

「CompTIA Security+の試験準備を通じ、情報セキュリティの基礎知識を築くことができ、より私の仕事を理解するのにも役立ちました。」  
グローバルIT統括部グローバル基盤チーム リー 様

CompTIA®